

検索結果やシミュレーションに基づく提案は、顧客の立場で真剣に検証してくださっていると感じました。



学校法人兵庫医科大学さま

教育研究棟建設や既存施設改修に加え、将来の新病院棟建設を見据える学校法人兵庫医科大学さまに対し、「エネルギー利用の最適化」によるコスト削減策を2015年から継続的にご提案。徹底した実測診断に基づく提案により、各種プランをご採用いただく。

学校法人兵庫医科大学さま >> エネルギー利用の最適化のポイント

- 教育研究棟の建設や設備充実によるコスト増を見据えて、抜本的な対策に着手。
- 老朽化とエネルギー情勢の変化により、1,100kWガスタービンコージェネレーションシステム(以下、コージェネ)を停止。
- 現行契約よりも安価な水準となる「関電ガス」のご利用でコスト削減をより確実に。

課題

エネルギーコスト増大の見通しとなり、抜本的な対策が必要に。

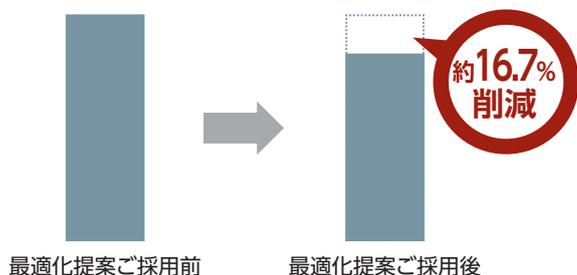
西宮キャンパスに教育研究棟を建設するほか、篠山市にある老人保健施設の設備改修、将来的に新病院棟などを建設するためのプロジェクト推進にあたっては、莫大な費用が必要となります。そのために、10年ほど前から省エネルギー推進委員会を立ち上げ、地道に現場を巡回しながら、エネルギーコストの削減に努めてきました。しかし、教育研究棟の利用が始まると、設備の大幅な充実などによって、エネルギーコスト増加が避けられない見通しとなりました。そこで、従来の取り組みに加えて、さらに抜本的な対策に取り組むことへの必要性を感じていました。



副理事長 太城 力良さま

「エネルギー利用最適化提案」ご採用前後のエネルギーコスト比較

ガス：▲8.3% 電気：▲5.2% メンテ他：▲3.2%



西宮キャンパス様エネルギー利用の最適化について

導入前

ガスタービンと排熱蒸気中心の運用

- ガスタービンコージェネ季節稼動(6~9月、12~3月) SAR: 蒸気吸収式冷水水発生機
- 空調 SARをベース、GAR2台をピークで運用 GAR: ガス吸収式冷水水発生機

導入後

蒸気使用量の抑制と電気とガスの契約上の特徴を活かしたシステムの導入

- ガスタービンコージェネ停止(メンテナンス手間、費用からの開放)
- 空調 GARとSARの運用順を変更して蒸気使用量を削減
- 給湯 電気高効率ヒートポンプによるハイブリッド給湯システムの導入により蒸気使用量を削減

課題克服への対応

電気だけでなく、ガスも含めた「エネルギーコストの最適化」をご提案。

西宮キャンパスのガスタービンコージェネの停止については、従来から停電時の非常用電源として利用できないことや、老朽化によるメンテナンスコストの増加もあって、「大学にとって本当に役立つものなのか?」と、数年前から検証の必要性を感じていました。エネルギー情勢の変化によるメリットの低下、エネルギーロスの大きさといった懸念点については、**関西電力さんの検証とデータを交えた提案**によって停止という結論への見通しが立ったと考えています。



副理事長 太城 力良さま

西宮キャンパスでは、現状の設備を活用しながら、「いかにしてエネルギーコストを削減・最適化するか?」という難問に対して、エネルギー情勢の変化を踏まえたコージェネの停止と蒸気運用の変更に、「関電ガス」を併せた提案をいただき、私たちと**一緒に課題の解決に立ち向かってくれました。**



総務部施設整備課長補佐
加藤 雅己さま

関西電力の提案活動に対して、どのような印象をお持ちになりましたか?

「二度の電気料金の値上げでご迷惑をお掛けした我々だからこそ、お客さまの経費節減のお役に立ちたい」という関西電力さんの言葉に、はじめはどこまでできるのかと思っていました。実測検証や関係省庁、熱源会社へのヒアリングまで、本当に労力を惜しむことなく大胆に踏み込んでくれる関西電力さんの熱意には心を打たれましたし、**積み重ねた検証結果とその根拠を全て提示してくれたので、私たちは一つひとつの提案に納得できたんです。**電気以外のガス、水道といった部分を含めた相談にも対応してくれます。**エネルギーに関することは、まず関西電力さんにお任せしてみようかな、**という気持ちになります。



総務部施設整備課長
多賀谷 一彦さま

担当者のコメント



上列左から、樋口、河村、端井、大西

兵庫医科大学さまには、幾度の現場調査や各種情報のご提供、弊社技術部門による実測診断などを通じて、エネルギー情勢の変化に伴うエネルギー消費体質の抜本的な見直しという重要な節目と一緒に取り組まさせていただいたことに厚く御礼申し上げます。今後も弊社の持てるリソースをフルに活用し、最適なお提案を誠心誠意行って参ります。

学校法人
兵庫医科大学さま

1972年(昭和47年)、兵庫医科大学の開学と同時に兵庫医科大学病院を開設。「社会の福祉への奉仕」「人間への深い愛」「人間への幅の広い科学的理解」から成る“建学の精神”に基づき、優れた医療人の育成、医学の進展に役立つ研究、安全で質の高い医療の提供を実践し、地域社会に貢献している。

